



熊本市立 大江小学校

ときめき

2024.5.20 (月)

No. 30

文責
松永



1年生もタブレットの使い方を学習しました(5/17)



子どもたちの授業の様子を見ていると、タブレットは必要不可欠のものになっています。意見をまとめたり、気づきをすぐにメモしたり、必要であればすぐ写真を撮って記録することにも活用しています。また、授業以外でも使う場面も多く、今日の昼休みに写真を撮っている低学年の子がいましたので、何をしているのかを尋ねたところ「安全係の仕事です。遊んでいて危ないと思うところを写真に撮って、みんなに知らせるんです」と、撮った写真にコメントを入れて作成している画面を見せてくれました。子どもたちの上達の早さにはびっくりです！1年生もいよいよタブレットを使うようになります。先週の金曜日（17日）に、使い方の学習の第一弾として、写真を撮って名前を書き込むという作業手順を教えてもらいました。教育センターから来ていただいたお二人のICT支援員に先生役を務めていただきましたが、しっかりと話を聴きながら教えてもらったことを実際にやってみていました。最後には、先生のタブレットにある提出箱に提出するところまで行いました。これから様々な場面で使っていくことになります。



授業の様々な場面でタブレットを活用しています！



大型テレビに映し出された画面と連動させながらの活用を…



友達の試技を撮影しています



総合的な学習の時間においては活用する機会が多いようです



音楽の時間でも活用しています



理科の時間に実験の記録を



自分が撮りたいものを撮影することで手元で見ることができます



教科書に添付されている二次元コードをタブレットで読み込むことで、関連する資料が提示されたり学習シートが表示されたりするようになっています。実験や観察する際にも、自分のタブレットですぐに写真におさめることができます。体育の時間には、自分の動きを友達に動画撮影してもらうことで、改善点などを見つけ出すことに役立っています。あれっ？と思うことがあれば、すぐに調べることができるのも助かりますね！